

令和6年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名		手稲中央小学校										【手稲区】															
本部名		手稲中央小☆こども未来応援団																									
代表者		駒ヶ嶺 智史 (元手稲中央おやじの会会長/地域学校協働活動推進員)																									
構成	合 計		22 名		(代表者・地域学校協働活動推進員含む)																						
	地域住民		18 名		手稲地区青少年育成委員会1、富田西公園の民青少年育成委員会1、手稲中央おやじの会1、手稲中央小学校同窓会1、手稲地区子ども会育成連合会1、元校長1、富田児童会館、NPO法人手稲まちづくりネットワーク1、主任児童委員2、学校評議員1、開放図書館1、やまのみ手稲1、手稲本町連合町内会2、富田連合町内会1、富田西公園の民まちづくりセンター1、手稲本町まちづくりセンター1、																学 校	3 名		校長、教頭、教職員			
	P T A		1 名		会長																その他	0 名					
地域学校協働活動推進員		1 名		元手稲中央おやじの会会長																							
会議開催		3 回		開催月		4月、11月、3月																					
No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況					参加人数													
			学習 支援	体験 活動	地域 交流	体力 健康	学校 支援		実施場所	講師／スタッフ・協力者等					子 ども	大 人	講 師	推 進 員	スタッフ 地域 教職員		合 計						
1	5/2 (木)	教育課程内	◎				○	昨日までの自分を超えろ！速く走るための集中トレーニング	5年生を対象に運動会に向けた走り方教室を実施した。フロアのアスリートから、実践を交えて速く走るコツを学んだ。アンケート結果から、足が速くなった、とてもわかりやすかった等、子どもたちの満足度の高い大盛況な学習の機会となった。					100	6	2	0	4	4	116							
								グラウンド	A-bank北海道																		
2	5/25 (土)	教育課程外	◎		○			開校140周年記念看板づくり	140周年を記念した看板を児童や保護者、地域で作成し、学校への愛着形成を図った。低学年は保護者とともにペンキ塗を楽しみ、高学年は自分たちで考えなら自由に絵を描いた。看板の取り付けは、おやじの会が後日行った。					80	60	1	1	7	2	151							
								廊下など	—																		
3	5/27 (月)	教育課程内	◎		○			校区探検「スズラン探検」3年生	3年生総合的な学習の時間にて、校区内をグループに分かれて富岡西公園を探索し、自然を学とともに、スズラン保全活動の取組に関わる人々の願いや思いを知る機会とした。					96	0	1	0	34	4	135							
								富岡西公園	地域人材																		
4	6/1 (土)	教育課程外		○	◎			みんなの居場所小学校で遊ぼう！「世界でひとつだけのプラ板キーホルダーづくり」	春の学習発表会の終了後に、子どもたちの居場所づくりとして子ども会が主催となってプラ板キーホルダーづくりを行った。児童は好きなイラストを油性お延でプラ板に描き楽しんでいた。プラ板体験が初めての子も多く、熱することで硬くなる様子に驚いていた。					40	5	4	1	1	0	51							
								視聴覚室	手稲地区子ども会育成連合会																		
5	6/10 (月)	教育課程内	◎	○				あぶない場所を見つけ出せ！「安全マップを作ろう」3年生（3日間実施）	3年生総合的な学習の時間にて、学校周辺地域まわりを「入りやすい」、「見えやすい」をキーワードに、危険な場所を自分たちで判断し、調べる「安全マップづくり」を行った。（6/10、6/19、6/21実施）					288	0	0	3	68	12	371							
								学校周辺地域	地域人材																		
6	6/11 (火)	教育課程外		○		◎		野球体験&ボールの投げ方教室	子どもの体づくりを目的に元プロ野球選手を講師として、ボールの投げ方を教えてもらうなど、スポーツの楽しさを学ぶ機会とした。野球初心者の子どもの参加も多く、皆笑顔満開で楽しんでいた。					45	10	3	1	23	0	82							
								グラウンド	A-bank北海道、手稲ヤングスターズ監督																		
7	6/18 (火)	教育課程内	◎		○			ていねのまちをたんけんしよう「手稲本町商店街インタビュー」	2年生生活科にて校区内の自然や人々と出会い、新たなものを知っていく喜びを味わいながら、自分たちで探検（見学・調査）をする力を身につけることを目的に実施。事前に店舗には児童の考えた質問状を送付し、グループになって全13店舗を回った。					96	0	0	1	0	23	120							
								手稲本町商店街	地域人材																		
8	6/24 (月)	教育課程内	◎	○				「ていね夏あかり提灯づくり」手伝い（2日間実施）	4年生総合的な学習の時間を活用し、ていね夏あかりの提灯の作成を行い、ふるさと手稲への想いの醸成と工作を通じた創造性を育む授業の補助を実施した。（6/24、6/25実施）					110	0	5	2	9	0	126							
								教室	北海道科学大学学生																		
9	6/27 (木)	教育課程内	◎	○				とびっきりの書道の楽しさ	4年生を対象に、授業を活用して書道の達人（講師）に書き方の技術を学び能力の向上を図った。児童は講師のお手本書きに感銘を受けており、児童たちが書道に楽しむ気持ちを育むことにつながっていた。					103	1	1	1	1	0	107							
								教室	北海道退職校長会 理事長																		
10	9/3 (火)	教育課程内	◎				○	着衣水泳（6年生）	プール学習の締めくくりとして、講師を招いて着衣水泳を実施。水難事故に巻き込まれた際などの対応を様々な技術の体験により学んだ。					88	0	3	0	1	0	92							
								プール	NASスポーツクラブ札幌																		

実
施
内
容

11	9/20 (金)	教育課程内	◎	○				みんなにやさしいまち「障がい者体験」アイスマスク体験（４年生）	障がいを持った方から、健常者の知らない世界の説明をしていただき、そのうえでアイマスク等を活用した体験活動を行った。目隠しでの食事体験や、工作体験、目隠し歩行など様々な模擬体験をし、相手を思いやる心を醸成する機会とした。	103	0	3	1	0	5	112
								視聴覚室	手稲区社会福祉協議会							
12	10/7 (月)	教育課程内	◎				○	プロに学ぶ「声って楽器が好き！みんなで楽しい声の出し方レッスン」３年生	３年生を対象に、音楽参観に向けた授業の中で、講師から課題曲の歌い方を学び、技術の向上を図った。	96	4	1	1	2	4	108
								視聴覚室	札幌合唱団所属講師							
13	10/8 (火)	教育課程内				○	◎	みんなにやさしいまち手稲「車いす＆片側麻痺体験」（４年生）	車いす利用者の立場になって、不目田な体験を通し、自分たちの知らない世界を知り、「やってあげる」ではなく、「できるようにしてあげる」気持ちを醸成する。実際に車いすに乗る体験をした他、車いすの方から話を聞き、たくさん学びを得た。	103	0	4	1	0	4	112
								体育館	手稲区社会福祉協議会							
14	10/9 (水)	教育課程内	◎	○				みんなにやさしいまち手稲「みんなで高齢者・認知症サポーターになろう」（５年生）	高齢者体験を通して高齢者の日常を知り、現状の課題を見付けるとともに、自分たちに何ができるか考える機会とした。様々な関係者の出前授業を行い、認知症の方の特性やかわり方などを中心に学んだ。	104	0	4	1	0	5	114
								体育館	手稲区社会福祉協議会、民生員、地域包括支援センター							
15	10/18 (金)	教育課程内	◎			○		総合的な学習の時間「手稲のお祭り新聞を作ろう」（３年生）	地域の歴史や地域を生かす活動という観点で手稲のお祭りについて調べた。学校の近郊で行われている祭りの関係者にインタビューを行い記事にした。地域の方の話を聞く中で、地域への愛着醸成につなげた。	96	0	6	1	0	4	107
								手稲神社など	手稲神社、手稲本町商店街、手稲飲料店組合、地域の方							
16	10/26 (土)	教育課程外				○	◎	手稲中央おやじの会ドッジボール大会	同校おやじの会が主催となり、スポーツ体験を通じて子どもたちの身体づくりや友好関係の醸成を目的に実施した。普段、学校生活の中では体験できない全力の体育館活動で、参加者は思い切り楽しんでいた。	70	15	4	1	4	0	94
								体育館	手稲中央おやじの会							
17	11/8 (金)	教育課程内	◎			○		総合的な学習の時間「ていねうっていいね」福まちサロンとのふれあい交流会（５年生）	これまで実施してきた福祉に関わる学習の集大成として実施。高齢者とふれあう場を設け、これまでの学びを生かした交流を行った。５年生を３グループに分け、児童が企画したゲームやダンスを高齢者とともに楽しんだ。	107	0	4	1	1	4	117
								手稲コミュニティセンター大ホール	手稲区社会福祉協議会、福祉のまち推進センター							
18	11/8 (金)	教育課程内		◎	○			開放図書館 森のすず「秋のお楽しみ会」	中休みと昼休みを活用し、開放図書館による読み聞かせを行い、こどもたちの想像力の発達と、楽しい時間を提供し、児童の居場所づくりに寄与することを目的に実施した。	160	0	6	1	0	1	168
								視聴覚室、理科室、家庭科室	開放図書館ボランティア							
19	11/22 (金)	教育課程内				◎	○	手稲中央小学校140歳おめでとう誕生日会（児童集会）	子どもたちが中心となって、140周年を迎える本校を祝うとともに、これまでの歴史を振り返り、思い出を刻む機会を、地学協本部が支援した。児童会の代表委員会が司会をするなど、子どもたちが自ら考え実現したイベントとなった。	628	0	8	1			637
								体育館	学校評議員、ＰＴＡ、同窓会、子ども未来応援団							
20	11/24 (日)	教育課程外		○	◎			手稲中央小学校開校140周年記念祝賀会	学校の140周年記念を子どもたちと地域の皆で思い出づくりを図り、ふるさと手稲の想いを醸成する機会とした。手稲神社の協力により、手稲区のふるさと大使「伊藤喜多雄」さんをお呼びすることができ、日ごろの地域との連携が実った素晴らしい祝賀会となった。	80	184	0	1	24	4	293
								体育館	—							

21	12/10 (火)	教育課程内	◎			○	総合「つながるっていいね」 キャリア教育「自己の将来の 生き方」(3日間実施)	保護者や子ども未来応援団(地学協本部)の参画者の協力を を得て、全部で20職種の働く人を講師として呼びし、職 業観や人生感、はたらくことの思いを学んだ。(12/10、 12/12、12/17実施)	297	0	20	3	0	15	335
							教室	地域人材							
22	12/26 (長)	教育課程外				◎	第3回手稲中央小学校杯「雪 合戦」	子ども会主催のもと冬の風物詩である雪合戦を行い、子ど もたちの体づくり及び冬休みの思い出づくりに貢献する機 会とした。子どもたちはチームごとに作戦会議をするなど、 チームワークを高め、汗だくになりながら全力で楽し んでいた。	15	0	14	1	4	4	38
							体育館	子ども会育成連合会手稲区支部							
23	1/22 (水)	教育課程内	◎				プロに学ぶ「声って楽器が好 き! みんなで楽しい声の出し 方レッスン」	6年生を対象に音楽参観に向けた授業の中で、プロに課題 曲の歌い方を学び技術の向上に努めた。テーマは歌詞の意 味を考え気持ちを込めて歌う「表現」を中心とした内容で あった。	91	0	1	1	0	4	97
							視聴覚室	札幌合唱団所属 芳野先生							
24	1/26 (日)	教育課程外	◎			○	小学校グラウンドでスキー レッスン	教育課程におけるスキー学習の期間に、小学校のグラウンドを開放し、 1〜2年生を対象にスキーレッスンを実施した。最初は山登りすらでき なかった児童も、回数を重ねることに上達していった。また、ボラン ティアの方が転んだり、自力で立てなくなった児童をサポートしてく れ、円滑な運営に貢献していただけた。	24	20	2	1	10	1	58
							グラウンド	退職校長、坪井インストラクター							
25	2/8 (土)	教育課程外				◎	とみおかウィンターフェス ティバル	富丘連合町内会が中心となり地域から集まった子どもたち とその保護者とともに、ゲームを通じた交流会を開催。す ぐーるを活用した情報発信で人を呼びかけた。	45	40	18	1	0	1	105
							体育館	富丘連合町内会							
26	2/25 (火)	教育課程内	◎	○			みんなにやさしいまち手稲 「ていね雪灯」(4年生)	4年生の総合的な学習の時間「みんなに優しいまち手稲」にて実施。地 域の方に役立ててもらうため、すべり止め用の砂利をペットボトルに詰 め、ラベルシールにメッセージを書いて手稲区土木センターへ配置し た。雪灯当日はスノーキャンドルに火を灯すなど、地域が一体となって 取り組んだ。	103	0	0	1	1	4	109
							グラウンド	—							
27															
参加人数合計									3,160	345	115	28	194	105	3,955
実施回数		合計 31 回 (分野分類) ◎主 ○従							学習支援 21 回 ・ 体験活動 2 回 ・ 地域交流 4 回 ・ 体力健康 4 回 ・ 学校支援 0 学習支援 0 回 ・ 体験活動 12 回 ・ 地域交流 8 回 ・ 体力健康 3 回 ・ 学校支援 5						

※ 実施日の(長)は長期休業期間の平日